

平成29年度 第9回 運営会議ニュース

日 時	平成30年2月11日(日) 13:30~15:00
場 所	県立座間谷戸山公園 パークセンター(レクチャールーム)
出 席 者	12名
議題	各ゾーンエリアの管理について ※その他報告事項を参照
その他報告事項	<p>●グリーンタフ</p> <p>・1月の定例自然観察会の報告など：落葉樹の冬芽観察などを行った。前回の会議で、植物を手にとって観察できるよう要望したが、湿生生態園(西5付近)に枝を手にとれるミズキを発見した。ミズキは冬芽と枝(特に若い木)が赤いのが特徴。カラスザンショウは雄木と雌木がある。</p> <p>●座間のホタルを守る会</p> <p>・1月と2月の積雪で南谷戸の沼地の手入れができていない。少し暖かくなってから作業を行う。</p> <p>・モニタリングサイト 1000 里地調査の交流会があり、当公園のホタル調査の発表(ホタルの数が減った時期もあったが、最近は増加傾向にあり、去年は過去最多であった等々)を行った。</p> <p>●写楽会</p> <p>・以前報告したノスリに襲われたアオサギは相変わらず飛来している(2羽で来ている)。</p> <p>・水鳥の池にオカヨシガモ(エクリプス)が飛来した。</p> <p>●谷戸山自然ボランティア</p> <p>・野鳥情報：2月4日に水鳥の池に3年ぶりにトモエガモ(み)が飛来。園内にイカル多数、トラツグミ、ルリビタキ、ミソサザイ飛来</p> <p>・雪の影響で作業ができていないが、今後は野鳥の隠れ家を残しながら草刈り等を行っていきたい。</p> <p>・わきみずの谷のニリンソウが一輪咲いたが、周辺に外来種のヒメリュウキンカが増えているので抜き作業を行いたい。</p> <p>・除草が終わった後の野鳥の原っぱに例年飛来するルリビタキ等がまだ見られない。</p> <p>●会長</p> <p>・繁殖期の野生動物保護のため、2月8日に鳥類専門家と、運営会議委員、公園職員とで現地調査を行った。</p> <p>・本格的な営業行動の様子を見ながら、専門家の助言を踏まえて、昨年より早めの通行止めを開始することにしたい。⇒委員了解</p> <p>●厚木土木事務所東部センター</p> <p>・県道42号周辺の文化財発掘調査は、来週中に現場作業が終了する予定。</p> <p>・危険木の処理について、多目的広場から野鳥観察小屋までの区間で10本、森の学校付近で8本を伐採する。対象木にはテープを巻いてある。</p> <p>・開園25周年記念行事(案)について：前回の会議で出た案を整理した資料を配付。企画案や完成までのスケジュールなどを検討した。</p> <p>●公園管理事務所</p> <p>・来年度の年間行事予定表(案)を配付。各行事の開催日等の確認を次回までをお願いします。</p> <p>・今月の作業予定について：伝説の丘北側のシノダケ等の除伐と、ログハウス東側の下草刈りを実施する。また、林内に目立つ倒木等の片づけや外来種シュロの伐採も行う予定。</p> <p>・今月の里山保全隊は、わきみずの谷の北奥谷戸樹林地の手入れを行う予定。</p> <p>・アライグマ(特定外来生物)6頭目を捕獲(駆除)した。</p>
次回開催日	3月11日(日) 13:30~16:00

※運営会議への提案や傍聴を希望される方は、公園管理事務所までお申し出下さい。